



「年頭所感」

新潟県老人福祉施設協議会会長

横山けやき苑施設長 近藤和義

新年度に入り、新規加入申請施設が特養3施設を含め、13施設からあり、新春早々大変うれしく有難いことと役員一同感謝しております。

同時にその期待に反しないようしっかりと事業の取り組みをしなければと痛感している処でもあります。

特に加入施設の多くは小規模事業所がほとんどであり、スケールメリット等を考えたら大変経営的に厳しい中での加入でもある訳です。

そこで県老施協の今年度事業の取り組みの柱の一つとして再度改めて「会費等検討委員会」を発足させたいと考えております。

この委員会の中では誰もが満足し、納得する100%の答えは得られないとしても、組織がある以上費用が発生するのは当然でもある訳ですので現行事業活動を削減せずに済むようなリーズナブルな会費を期待するところです。

第二の柱としては、昨年からはまった企画委員会の更なる充実ということで“新潟塾”第二弾として“人材の定着と育成”をテーマに3回連続の講座として実施の予定です。

最後に第三の柱として昨年村上市において開催した研究大会を長岡市に移し、実行委員会を中心に第三ブロック会員が共同し、手作り、手弁当を基本とした大会を実施したいということと、県老施協が社団法人である以上、“地域に開かれた会”であることを示してゆかなければと考えております。

そのため、研究大会では分科会は別としても第一日目の記念講演会については一般県民の方々からも参加して頂き広く県老施協の活動を理解して貰うことが出来ればと考えておりますので何とぞ宜しくお願い致します。

第14回新潟県老人福祉施設研究大会

期 日 平成20年9月24日(水)～25日(木)

会場・日程 第1日目(24日)、午後1時開始

全体会 長岡市立劇場

主催者挨拶、会長表彰授与、来賓挨拶

記念講演

・演題「老人福祉施設の運営と経営戦略」

日本社会事業大学大学院

准教授 藤井賢一郎氏

・演題「天地人を語る～直江兼続の義と愛」

作家 火坂雅志氏

第2日目(25日)、午前10時開始

分科会 ホテルニューオータニ長岡、

長岡グランドホテル

実践研究発表 など

Contents

老施協会長挨拶	1
退職・退任者挨拶	2

平成20年度部会役員名簿	3～7
施設長リレーコラム	8～11

贅沢な時間に感謝



社会福祉法人 上越老人福祉協会
常務理事

山 崎 隆 昌

前 いなほ園施設長
前 県老施協副会長

新緑が美しく映え、自然の生命が躍動する初夏、季節の移りを感じます。

わたしは、3月末でいなほ園を退職しました。勤務は昭和49年に始まりますから、勤続34年余にもなりわが事ながら驚きです。

新潟県老施協の皆様には、温かく、時には厳しく、親しく交わって頂きました。

この34年を通じ、多くの事を経験することができ、かけがえのない大切な事を自分の中に入れて頂きました。

49年当時の県老施協は、会員総数20施設でした（養護15、特養5）。まさに隔世の感。

わたしが県老施協と深く関わるようになったの

は、平成14年に理事役員になってからです。

その後、社団法人化、中越地震、全国大会、会費問題、組織改革等の諸作業に参加することになります。

非力ゆえ、これらの経験は苦しくもありましたが、貴重なものを与えていただきました。そして良い仲間との交流は贅沢な時間でした。

退職後は今までとは違い“自分の時間”を多く持つことができます（と自分では思っている）

山頭火の詩のように、少しゆっくりと生活をリハビリしたいと思うのですが。

山あれば 山を観る

雨の日は 雨を聴く

春夏秋冬

あしたも よろし

ゆうべも よろし

「山行水行」種田山頭火

ご厚情、本当にありがとうございました。

県老施協のさらなる発展を祈りながら

利用者の目線に立っての運営を



前ケアハウス有明施設長
前県老施協理事

本 間 恭 子

34年余り老人福祉施設に在職し、3月末定年退職しました。最後の4年7ヶ月は微力な私でしたが施設長として利用者、職員の協力のもと、なんとか大過なく責任を果たすことができ今は満足感と安堵感を実感しているところです。

ふり返ってみるといろいろなことがありましたが、新潟県老人福祉施設協議会との関わりは、研修会や会議等に幾度となく参加の機会をいただき、何年か前の六日町での県大会で、緊張の中で発表させていただいたことなどは私にとって大きな刺激になったことが今でも思い出されます。そんな中

で他の施設職員との出会いもあり、他の施設に遅れをとらないようハングリーな気持ちで語り合い学びあったことも懐かしく思い出されます。平成18年4月からは役員を仰せ付かり、会長さんはじめ他の役員の皆様とご一緒に、仕事をさせていただけたことに感謝いたしております。

高齢化社会が進行し、老人福祉をめぐる動向は決して明るいとはいえないようですが、利用者の目線に立った利用者本位の福祉施設のあり方が求められている中、県内の各施設が情報を共有し合い、手をつなぎ、新潟県老人福祉施設協議会のもと益々発展されることを切望いたします。

最後に、今まで接した人生の先輩である利用者、そして多くの先輩同僚の皆様から、鍛えていただいたことを財産に、これからの第二の人生を自分なりに楽しんでいきたいと思ひます。皆様本当にありがとうございました。

平成20年度 部会役員名簿

ブロック部会

<第1ブロック>

役職名	氏 名	所 属	備 考
部 会 長	高 松 武 郎	特別養護老人ホーム二の丸	
副部会長	市 川 宏 昭	特別養護老人ホームうずらはし	
運営委員	杉 原 智	養護老人ホームあやめ寮	
"	遠 山 忠 六	(有)下越介護サービス	
"	石 塚 美 砂	特別養護老人ホームはぐろの里	
"	徳 永 英 毅	特別養護老人ホームすもとの里	

<第2ブロック>

役職名	氏 名	所 属	備 考
部 会 長	伊 賀 勝	特別養護老人ホームスマイル赤泊	
副部会長	二 瓶 英 子	軽費老人ホーム有明ハイツ	
運営委員	市 井 栄 吉	特別養護老人ホームはまゆう	
"	山 崎 昌 弘	特別養護老人ホーム向陽の里	
"	佐 藤 正 枝	新潟市地域包括支援センター阿賀北	
"	鶴 間 八 重子	佐渡中地域包括支援センター	
"	大 橋 博	特別養護老人ホーム江東園	
"	佐 藤 裕	特別養護老人ホームかんばらの里	

<第3ブロック>

役職名	氏 名	所 属	備 考
部 会 長	大久保 靖	特別養護老人ホームみしま園	
副部会長	田 巻 隆	特別養護老人ホームつかのめの里	
運営委員	小 林 啓 一	特別養護老人ホーム縄文の杜関原	
"	古川原 彦 一	寺泊老人ホーム	
"	細 矢 敏 彦	特別養護老人ホームあじさいの里	
"	高 橋 是 司	在宅介護支援センター白ふじの里	
"	加 藤 和 彦	ホームヘルプステーション中之島	
"	浅 妻 清一郎	グループホーム白ふじ	

<第4ブロック>

役職名	氏 名	所 属	備 考
部 会 長	田 澤 喜一郎	特別養護老人ホーム美雪園	
副部会長	大 平 信 子	特別養護老人ホーム八色園	
運営委員	浅 井 憲 雄	養護老人ホーム魚沼荘	
"	貝 瀬 房 子	つむぎデイサービスセンター	
"	長谷川 誠 一	地域包括支援センター三好園しんざ	
"	福 原 泰 郎	老人デイサービスセンターつまりの里	
"	柳 健 一	ほのぼの園居宅介護支援事業所	

<第5ブロック>

役職名	氏 名	所 属	備 考
部 会 長	難 波 正 弘	特別養護老人ホーム沖見の里	
副部会長	松 矢 光 一	さくら聖母の園	
運営委員	中 里 雅 之	特別養護老人ホームいなほ園	
"	橋 本 進	ケアハウス糸魚川翠明苑	
"	吉 澤 善 明	特別養護老人ホームよねやまの里	
"	山 崎 昇 司	柏崎市南地域包括支援センター	
"	樋 口 亮 成	みやまの里	
"	内 山 繁 利	特別養護老人ホームほくら園	

施設・事業所部会

<特別養護老人ホーム・短期入所施設部会>

役職名	氏 名	所 属	備 考
部 会 長	小 林 啓 一	特別養護老人ホーム縄文の杜関原	第3ブロック
副部会長	田 澤 喜 一 郎	特別養護老人ホーム美雪園	第4ブロック
運営委員	高 松 武 郎	特別養護老人ホーム二の丸	第1ブロック
"	市 井 栄 吉	特別養護老人ホームはまゆう	第2ブロック
"	大 平 信 子	特別養護老人ホーム八色園	第4ブロック
"	中 里 雅 之	特別養護老人ホームいなほ園	第5ブロック
"	斉 藤 修	特別養護老人ホームおおさわの里	同 上

<養護老人ホーム・軽費老人ホーム・ケアハウス部会>

役職名	氏 名	所 属	備 考
部 会 長	浅 井 憲 雄	養護老人ホーム魚沼荘	第4ブロック
副部会長	古川原 彦 一	寺泊老人ホーム	第3ブロック
運営委員	杉 原 智	養護老人ホームあやめ寮	第1ブロック
"	二 瓶 英 子	軽費老人ホーム有明ハイツ	第2ブロック
"	橋 本 進	ケアハウス糸魚川翠明苑	第5ブロック

<デイサービスセンター部会>

役職名	氏 名	所 属	備 考
部 会 長	細 矢 敏 彦	特別養護老人ホームあじさいの里	第3ブロック
副部会長	貝 瀬 房 子	つむぎデイサービスセンター	第4ブロック
運営委員	市 川 宏 昭	特別養護老人ホームうずらはし	第1ブロック
"	山 崎 昌 弘	特別養護老人ホーム向陽の里	第2ブロック
"	吉 澤 善 明	特別養護老人ホームよねやまの里	第5ブロック

<地域包括・在宅介護支援センター部会>

役職名	氏 名	所 属	備 考
部 会 長	佐 藤 正 枝	新潟市地域包括支援センター阿賀北	第2ブロック
副部会長	山 崎 昇 司	柏崎市南地域包括支援センター	第5ブロック
運営委員	近 伊 織	村上市在宅介護支援センターいわくすの里	第1ブロック
"	鶴 間 八 重 子	佐渡中地域包括支援センター	第2ブロック
"	高 橋 是 司	在宅介護支援センター白ふじの里	第3ブロック
"	長谷川 誠 一	地域包括支援センター三好園しんざ	第4ブロック

<訪問介護・看護・リハビリテーション事業所部会>

役職名	氏 名	所 属	備 考
部 会 長	加 藤 和 彦	ホームヘルプステーション中之島	第3ブロック
副部会長	遠 山 忠 六	(有)下越介護サービス	第1ブロック
運営委員	大 橋 博	特別養護老人ホーム江東園	第2ブロック
"	福 原 泰 郎	老人デイサービスセンターつまりの里	第4ブロック
"	松 矢 光 一	さくら聖母の園	第5ブロック

<居宅介護支援事業所部会>

役職名	氏 名	所 属	備 考
部 会 長	佐 藤 裕	特別養護老人ホームかんばらの里	第2ブロック
副部会長	石 塚 美 砂	特別養護老人ホームはぐろの里	第1ブロック
運営委員	田 巻 隆	特別養護老人ホームつかのめの里	第3ブロック
"	山 賀 茂	ほのぼの園居宅介護支援事業所	第4ブロック
"	樋 口 亮 成	みやまの里	第5ブロック

＜地域密着型事業所部会＞

役職名	氏 名	所 属	備 考
部 会 長	浅 妻 清 一 郎	グループホーム白ふじ	第3ブロック
副部会長	石 崎 敏 子	コミュニティハウス楽らく寿の里	第5ブロック
運営委員	徳 永 英 毅	特別養護老人ホームすもとの里	第1ブロック
"			第2ブロック
"	磯 部 清	グループホーム福寿荘	第4ブロック

職員部会

＜特別養護老人ホーム・短期入所施設部会 介護職員部会＞

役職名	氏 名	所 属	備 考
部 会 長	岩 渕 貴 志	特別養護老人ホームつきおかの里	第1ブロック
副部会長	松 木 栄 子	特別養護老人ホームさくら聖母の園	第5ブロック
運営委員	井 上 尊 子	特別養護老人ホームまつはま園	第2ブロック
"	風 間 慎	特別養護老人ホームかつぼ園	第3ブロック
" (会計)	遠 藤 奈緒美	特別養護老人ホームうおの園	第4ブロック

＜特別養護老人ホーム・短期入所施設部会 看護職員部会＞

役職名	氏 名	所 属	備 考
部 会 長	高 橋 晃 則	特別養護老人ホームみなかみの里	第5ブロック
副部会長	小 林 由紀子	特別養護老人ホームうらだての里	第3ブロック
運営委員	圓 山 ひとみ	特別養護老人ホーム白鳥荘	第1ブロック
"	渡 邊 春 美	特別養護老人ホーム横雲の里	第2ブロック
"	本 田 恵 子	特別養護老人ホームあおりの里	第4ブロック

＜特別養護老人ホーム・短期入所施設部会 生活相談員・介護支援専門員職員部会＞

役職名	氏 名	所 属	備 考
部 会 長	山 田 淳 子	特別養護老人ホームみなみ園	第4ブロック
副部会長	長 崎 雄 三	特別養護老人ホームおおさわの里	第5ブロック
運営委員	斎 藤 賢 一	特別養護老人ホーム羽衣園	第1ブロック
"	中 山 愛	同 上	"
"	森 谷 麻 央	特別養護老人ホームはまゆう	第2ブロック
"	渡 辺 健	特別養護老人ホームみしま園	第3ブロック
"	砂 井 一 哉	特別養護老人ホームあじさいの里	"
"	磯 部 美 恵	特別養護老人ホームうかじ園	第4ブロック
"	竹 田 圭 介	特別養護老人ホームしおさいの里	第5ブロック

＜特別養護老人ホーム・短期入所施設部会 栄養・調理職員部会＞

役職名	氏 名	所 属	備 考
部 会 長	久須美 藤 夫	特別養護老人ホームつばめ福寿園	第3ブロック
副部会長	高 橋 香代子	特別養護老人ホーム中之口愛宕の園	第2ブロック
"	若 山 純 子	特別養護老人ホームこぶし園	第3ブロック
運営委員	木 村 聡 子	特別養護老人ホーム白鳥荘	第1ブロック
"	熊 倉 初 枝	特別養護老人ホーム二の丸	同 上
"	太 田 智 子	特別養護老人ホーム穂波の里	第2ブロック
"	梶 沢 文 子	特別養護老人ホーム三好園	第4ブロック
"	田 村 満	特別養護老人ホームみなみ園	同 上
"	山 崎 正 則	特別養護老人ホームむつみ荘	第5ブロック
"			同 上

＜特別養護老人ホーム・短期入所施設部会 事務職員部会＞

役職名	氏 名	所 属	備 考
部 会 長	本 山 寛	特別養護老人ホームいなほ園	第5ブロック
副部会長	林 秀 男	特別養護老人ホームまいこ園	第4ブロック
運営委員	桑 原 健太郎	特別養護老人ホームすもとの里	第1ブロック
"	武 藤 哉	特別養護老人ホームうずらはし	同 上
"	佐 藤 美奈子	特別養護老人ホームうちの桜園	第2ブロック
"	稲 村 育 子	特別養護老人ホーム新潟あそか苑	同 上
"	平 野 政 信	特別養護老人ホーム横山けやき苑	第3ブロック
"	矢 川 由紀子	特別養護老人ホームつかのめの里	同 上
"	柳 田 有紀子	特別養護老人ホーム小栗田の里	第4ブロック
"	梨 本 淳	特別養護老人ホーム太陽と緑の家 今泉	第5ブロック

＜養護老人ホーム・軽費老人ホーム・ケアハウス職員部会＞

役職名	氏 名	所 属	備 考
部 会 長	松 井 義 則	ケアハウス有明	第2ブロック
副部会長	星 美紀子	魚沼市養護老人ホーム南山荘	第4ブロック
運営委員	蓮 池 浩 隆	桜花寮	第1ブロック
"	南 雲 洋	ケアハウスわらび園	第3ブロック
"	佐 藤 衛	ケアハウスみのりの家	第5ブロック

＜デイサービスセンター部会 介護・看護職員部会＞

役職名	氏 名	所 属	備 考
部 会 長	中 澤 和 貴	デイサービスセンターあじさい	第5ブロック
副部会長	北 村 彩 子	デイサービスセンターサンラックおぢや	第4ブロック
運営委員	菅 原 敬 子	デイサービスセンターとっさか	第1ブロック
"	昆 知 恵	デイサービスセンター白根はじめ	第2ブロック
"	水 野 栄 一	デイサービスセンターみやうち	第3ブロック

＜デイサービスセンター部会 生活相談職員部会＞

役職名	氏 名	所 属	備 考
部 会 長	鈴 木 勝 彦	デイサービスセンターひまわり	第4ブロック
副部会長	長 澤 茂	デイサービスセンターうずらはし	第1ブロック
運営委員	杉 山 光 順	老人デイサービスセンター岩室	第2ブロック
"	宮 島 孝 仁	長岡市デイサービスセンターおおの苑	第3ブロック
"	長 藤 真 弓	みやじまの里第一清心荘	第5ブロック

＜地域包括・在宅介護支援センター職員部会＞

役職名	氏 名	所 属	備 考
部 会 長	梅 澤 里 美	燕市分水地区地域包括支援センター	第3ブロック
副部会長	近 百 合	関川村地域包括支援センター	第1ブロック
運営委員	奥 野 里 美	佐渡中地域包括支援センター	第2ブロック
"	関 サチイ	南魚沼市大和地域包括支援センター	第4ブロック
"	石 原 弘 子	柏崎市南地域包括支援センター	第5ブロック

＜訪問介護・看護・リハビリテーション事業所職員部会＞

役職名	氏 名	所 属	備 考
部 会 長	佐 藤 むつ子	とうかん福祉サービス	第1ブロック
副部会長	山 田 悦 子	老人デイサービスセンターつまりの里	第4ブロック
運営委員	神 田 早 苗	特別養護老人ホームあしぬま荘	第2ブロック
"	棚 橋 泉	特別養護老人ホーム縄文の杜関原	第3ブロック
"	市 川 佳代子	上越市社会福祉協議会（訪問介護事業所）	第5ブロック

<居宅介護支援事業所職員部会>

役職名	氏 名	所 属	備 考
部 会 長	比 護 幸 治	特別養護老人ホームクレイドルやけやま	第5ブロック
副部会長	松 林 宏 美	居宅介護支援事業所加治川の里	第1ブロック
運営委員	江 田 清 美	特別養護老人ホームかんばらの里	第2ブロック
"	丸 山 直 美	特別養護老人ホームすずらの園	第3ブロック
"	藤 巻 真由美	特別養護老人ホームあかね園	第4ブロック

<地域密着型事業所職員部会>

役職名	氏 名	所 属	備 考
部 会 長	廣 河 宗 隆	小規模多機能センターさわらび	第3ブロック
副部会長	高 橋 洋 子	グループホームたかつぼ	第1ブロック
運営委員	保 坂 勝 志	グループホーム新潟鳥屋野	第2ブロック
"			第4ブロック
"	横 田 明 子	グループホーム癒しの家	第5ブロック

※平成20年6月1日現在

部 会 年 間 研 修 計 画

		5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ブ ロ ッ ク 部 会	第1ブロック部会					24~25 県研究大会 (於 長岡市)	研修会					
	第2ブロック部会			研修会								
	第3ブロック部会							研修会				
	第4ブロック部会				研修会							
	第5ブロック部会		研修会									研修会
施 設 ・ 事 業 所 部 会	特別養護老人ホーム・短期入所施設部会											
	養護老人ホーム・軽費老人ホーム・ケアハウス部会							全体会議				
	デイサービスセンター部会									研修会		
	地域包括・在宅介護支援センター部会											
	訪問介護・看護・リハビリテーション事業所部会								研修会			
	居宅介護支援事業所部会											
	地域密着型事業所部会	研修会						研修会				
施 設 事 業 所 ・ 職 員 部 会	特 養 ・ 短 期 部 会	介護職員部会										
		看護職員部会			研修会							
		生活相談員・介護支援専門員職員部会						研修会				
		栄養・調理職員部会										研修会
		事務職員部会					研修会					
	デ イ 部 会	養護老人ホーム・軽費老人ホーム・ケアハウス職員部会							研修会			
		介護・看護職員部会						研修会				
		生活相談職員部会			研修会							
		地域包括・在宅介護支援センター職員部会										
		訪問介護・看護・リハビリテーション事業所職員部会							研修会			
		居宅介護支援事業所職員部会			研修会							
		地域密着型事業所職員部会	研修会					研修会				

施設長 リレーコラム

「わたしの願い」

八色園施設長 大平 信子



八色園は昭和50年に開設した定員100名の一部事務組合立の公立施設です。平成15年11月に老朽化と大部屋解消のために移転改築、全個室になりました。管内は小千谷市、川口町、魚沼市、南魚沼市、湯沢町です。隣接地の市立病院などと八色園を含めて「南魚沼医療福祉センター」（以下センター）と総称しています。

センターの活動は地域医療を軸として、障がいがあっても望むところで安心して暮らし続けられるよう医療・保健・福祉が連携し支援することです。そのような環境のため特養ホームと協力病院との連携はスムーズであり、医療が側にある特養ホームとして入居者や家族ばかりか地域の人たちからも安心を持ってもらえたのではないかと思います。

いま、思うところがあって「八色園の理念」を以下のようにしました。

理念『つなぐ・・・人、地域、歴史を大切に、そして未来へ』

- ・「人を大切に」心をつなぎ、心のこもったサービスを行います。
- ・「地域を大切に」地域とつながり共に育んでいきます。
- ・「歴史を大切に」未来に向かってを携えていきます。』

おおかたの入居者はこの魚沼の地で生まれ育ち、歳を重ねた人たちです。若い世代の人たちがこの地にある暮らしの文化や風習（しきたり）を大切にすることで、自分の今までの暮らし方を認めてもらえたと安心するでしょう。食べ慣れたものを

食べ、親戚や染みの友達に会い、自分のこだわりや癖をわかってくれる人が側に居て、気持ちがつながり合っているなんて嬉しいことにちがいありません。

入居者を中心に、情緒豊かな関りのある家族と介護サービスの専門職の私たちが互いに理解し、協力し合って八色園での暮らしを創って行きたいと思います。

入居者一人ひとりを大事にするケアはチームケアによって生まれます。職員同士のつながりはチームケアには大切な要素ですが、他施設などと学び合うことでさらにこの地方の風土にあった質の良いサービスが生まれてくるのだと思います。

「学ぶ」は「まねぶ」の派生語、他者の良いところを「まねする」ことから「学ぶ」ことは始まります。

開設から32年を経た八色園には他施設にはない強さや、柔軟性あるサービスを持っています。若い世代から良いところは継承してもらいながら未来に向かって飛躍して欲しいと私は願っています。



編集後記

本年度がスタートし、各職場でも新たな取り組みで望んでおられることと存じます。すでに新入職員も力強く立ち働いていることでしょう。その新人を想い、一寸考えてみました。

就職時には次のような不安を感じている人が多いようです。

1. 人間関係（上司や先輩とうまくやっていけるか・・・）
2. 職場環境（職場の雰囲気はどうか・・・）
3. 自分の能力（自分の能力で仕事ができるか・・・）
4. 配属（やりたい仕事に配属されるか・・・） 等々

また就職すると何が楽しみであったか？

1. 新しい人と出会いがある。
2. 活躍するチャンスがある。
3. やりたい仕事ができる。 等々

つまり、不安も期待も紙一重。見えぬものに対する不安をいかに楽しみに転換するかを考え行動しているように見えます。

新入職員が、職場に早く馴染んでいくためには

1. フォローしようとする周囲の好意を素直に受け入れる。
2. 誰にでも、あいさつがちゃんとできる。
3. 観察力があり、仕事を教えなくても周囲をよく見て、自分から学んで動いていく。等々

いわゆる「素直である」、「謙虚である」、「学ぶ姿勢がある」、「気配りができる」といったところでしょうか。逆にこの心構えができない人は、好ましくない人になるのでしょうか。

「人材の確保と定着」が大きく言われている中、ひとりぶつぶつ考えているところです。（北上記）